

教育センター学びの丘長期研修員研修の概要について

和歌山県教育センター学びの丘で実施する長期研修員研修は、教育に関する専門的・技術的事項について修養を積み、教員としての資質・能力を高めるとともに、今日的課題解決のための研究を行い、その成果を広く学校現場に還元することを目的としている。教育基本法第9条には、「法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない。」とあり、教員にとっての研修は日々の教育活動を改善・充実させる命綱であると考えられる。

今回、長期研修員研修を「自らの課題意識や所属校における課題解決をめざして取り組む研究と、その土台の部分となる様々な知識・技能を幅広く身に付けていく修養の機会（**下図参照**）」として捉え、1年間研鑽を積むこととなった。研修期間中は、センター等が実施する多岐にわたる研修講座や指導主事等による研修員研修、所属校における校内研修（への参加等）を通して、教員としての資質・能力の向上をめざしてきた。

なお、自己の専門性を向上させるために、年間を通して行った研究については、別途「研究報告書」として取りまとめることとする。

段階	第1段階 基礎期	第2段階 向上期	第3段階 探究期	第4段階 充実期	第5段階 修了期
月	4月～5月	6月～8月	9月～11月	12月～1月	2月～3月
研究	・研究テーマ、方向性を設定し、第1回報告会で発表	・所属校での授業研究に向けた単元計画、資料等の作成、模擬授業の実施	・授業・研修研究計画を立て、第2回報告会で発表 ・授業研究の実施	・授業研究で収集したデータ分析	・教育センター学びの丘研究報告会で発表 ・研究報告書、資料の作成
修養	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">所属校研修「所属校との連携・研修成果の還元」</div> <ul style="list-style-type: none"> ■「授業実践力」「生徒指導力」「マネジメント力」向上トレーニング ■専門性の向上をめざす専門研修講座等受講 ■初任者研修、中堅教諭等資質向上研修等聴講 ■学びの丘指導主事等による研修員研修 				

図 研修の概要